

季節の鳥

“スズメ” (スズメ目スズメ科)

くだんの“はやり病”によってか、また生来の出不精が発現したか、日頃の自然観察の場が自宅の庭やご近所に限定されて来た今日この頃です。そんな中で、私の野鳥観察の主役となってきたのがスズメたちです。特に餌台など設置していませんが、こちらの気持ちを読み取ってくれているのか、日中はリビングの前で遊び、夜は庭の檜の木の生け垣を“ねぐら”にしてくれる子たちもいたり、大いに楽しませてくれています。

さて、そのスズメですが、先日届いた“全国鳥類繁殖分布調査報告書”の中で、“繁殖する記録メッシュには大きな変化は無いが、1990年代と2010年代でほぼ同じコースを調査できた現地調査の記録を見ると、記録個体数が大きく減少しており、個体数が減少している可能性が示された”と有りました。そういえば、子どものころはもっと“うるさいぐらい”に群れていたような気がします。心配です。最近、冬鳥が減ったね！とささやかれる中、我々愛鳥家がしなければいけないことは、「なぜ減った」議論ではなく、この“報告書”の様に「よく観察し記録する事」を多くの遠江の会員が長期間継続し、分析することが、長年楽しませてもらっている野鳥たちへの恩返しになるのではないのでしょうか。こんな事を考える今日この頃です。

吉井 大



行事案内



注意事項:新型コロナ感染防止対策順守の上ご参加ください。不織布マスクの着用、朝の検温、手指消毒、三密防止等。新型コロナ感染状況により変更の可能性が有ります。事前にHP,世話人への確認をお願いします。

各探鳥会は定員20名の申込制とします。緊急事態発令時などには中止になることがあります。又、グループ分けをします。

各探鳥会共通の持ち物:お手持ちの名札(名前が分かれば可)、雨具、帽子。

その他:雨天中止(小雨時は現地判断)。感染状況により、双眼鏡・図鑑の貸出しを中止する事もあります。

開催時間の15分前に、ご集合下さい。

BWG No.:「遠江の鳥 バードウォッチングガイド 静岡県西部の身近な探鳥地」の探鳥地番号です。

行事名	小笠山総合運動公園探鳥会	葦毛湿原探鳥会	みどり～な探鳥会 (飯田公園)	磐田大池探鳥会
	袋井市	愛知県豊橋市	浜松市南区	磐田市
開催月日	3月5日(土)	3月26日(土)	4月3日(日)	4月16日(土)
開催時間	9:00～11:30	9:00～12:00	8:30～10:30	9:00～11:00
難易度				
BWG No.	No.31 小笠山総合運動公園	-	No.2 飯田公園	No.26 磐田大池
集合	エコパ第6駐車場の南東隅にあるゲート付近。車は空いているスペースに停めて下さい	葦毛湿原 駐車場	みどり～な浜松市緑化推進センター(飯田公園)南側正門、管理棟前広場	大池駐車場 (磐田大池南側)
公共交通	JR 東海道線愛野駅から徒歩20分	J R 豊橋駅前 豊橋鉄道バス③乗り場、赤岩行 岩崎下車徒歩 11 分	浜松駅バスターミナル6番のりば「北寺島・大塚」行、または8番のりば「アクト・鶴見」行。「緑化推進センター」下車。	遠鉄バス「磐田駅」南口または北口3番から福田豊浜方面行き乗車「静岡産業大学入口」下車。JR磐田駅南口から南へ徒歩約20分。
持ち物 (共通以外)	防寒具	歩きやすいウォーキングシューズ。終了後山野草観察に行かれる方は昼食を準備して下さい。		お持ちの方はスコープ持参をおすすめします。
トイレ	探鳥コースに3ヶ所あり	探鳥コース内3カ所あり	あり	駐車場にあり
コメント	エコパふれあいの森をゆっくり探鳥。枝垂梅の花咲く小川沿いやピオトープ周りの森で冬鳥を探します。出発地点のひょうたん池でカモ類もチェックしましょう。定員20名です。世話人迄お申し込み下さい。	早春の山野草スミレ、ハルリンドウやショウジョウバカマ、そしてイカル、シメ等の野鳥、ヒキガエル、オタマジャクシ等の自然観察です。湿原、田畑、利兵池、宮前池を巡る平坦なコース。(終了後希望者で無線塔、風越峠に登ります。詳細は世話人まで。)定員20名です。世話人迄お申し込み下さい。	渡り鳥の中継地点として日替わりでいろいろな野鳥を間近に観察できる人気の高い公園です。この時期冬鳥と夏鳥を同時に観察する事が期待できます。今回も「みどり～な」との共催探鳥会となります。定員はみどり～なと合わせ20名です。世話人迄お申し込み下さい。	水を溜めていない時期の磐田大池には、潮の干満により干潟が出現し、さまざまな鳥が訪れます。池を一周する整備された1.3kmの遊歩道を散歩しながら、渡りの途中で立ち寄った鳥たちを探します。干潟に接するヨシ原や池の回りの水田にも注目です。定員20名です。世話人迄お申し込み下さい。
見てみたい鳥	ジョウビタキ、シロハラ、カシラダカ、ピンズイ、アオジ、イカル、カイツブリ、キンクロハジロ、カワセミなど	イカル、シメ、ウソ、レンジャク、猛禽類	シメ、シロハラ、ツグミ、オオルリ、キビタキ、コサメビタキなど。	セイタカシギ、アオアシシギ等のシギ・チドリ類 など
世話人 (連絡先)	吉井 大 (090-3836-6743) yoshiikakegawagoten@qc4.so-net.ne.jp 梅原 進、渋谷 修 檜山芳子	徳田英雄 (090-2610-4199) tokuda-h@tokai.or.jp 川村研也、中村修子 吉井 大	永山孝明 (090-1985-3645) takabirdnji@yahoo.co.jp 谷口文雄、秋山恵美子 高田年宏、松岡弘起	石本史子 鈴木正文 岡本健二 (080-5107-4020) okamoto0622@xj.commufa.jp 渋谷 修



小笠山総合運動公園へのアクセス



みどり~な(飯田公園)へのアクセス



磐田大池へのアクセス



葦毛湿原へのアクセス

2022年5・6月行事予定

※ 5月、6月分は未確定の為、変更の可能性が有ります。

月	日	曜日	行事名	世話人
5	1 ~ 10	日~火	野鳥展 (バードピア浜北)	谷口 笹竹、津久井、秋山、富永、増田
	7	土	県立森林公園探鳥会	川村 谷口、松岡、岡本、笹竹
	7	土	総会 (県立森林公園森の家)	増田 全幹事、サブリーダー
	21	土	吉祥山探鳥会	徳田 高田、富永、川村
6	4	土	小國神社探鳥会	梅原 渋谷、中村修子、秋山、笹竹
	18	土	菩提山探鳥会	吉井 梅原、渋谷、川村、増田



行事報告

行事名	開催月日・時間	世話人	参加者(取材者)数
細江湖探鳥会	11月28日(日) 7:00-9:30	岡本健二	19名
<p>テストケースとして7時スタートの探鳥会となりました。参加者は前年より少なめで子供連れの参加者も不在でした。出現鳥は猛禽類が種類、数共に多く感じられました。その他、カモ類はまだ数が少なかったものの、カワアイサの群れやハクセキレイのアルビノ種など変わり種も見る事が出来て有意義な探鳥会となったかと思えます。</p>			
			
		左 ミサゴ 右 オナガガモ	
桶ヶ谷沼探鳥会	12月12日(日) 9:00-11:00	高田年宏	21名
<p>穏やかな晴天に恵まれ初冬の沼周辺を散策しました、コハクチョウには出会えませんでしたが多量の鳥を確認できました。</p>			
			
		左: マガモの群れ 右: アオサギ	
桜淵公園探鳥会	12月18日(土) 9:00-11:30	徳田英雄	12名
<p>この冬一番の寒気で寒い朝でした。新城市桜淵公園での初めての探鳥会でしたが、池、山麓、川、園地それぞれの場所で寒さにもかかわらず沢山の鳥が確認できました。イカルの群れ、ツグミ、カラ類の混群等が観察でき盛り上がりました。珍しい鳥はいませんでした、楽しい探鳥会でした。</p>			
			
		左: ジョウビタキお食事中 右: オオバンお食事中	
佐鳴湖探鳥会	1月3日(月) 7:00-9:00	増田裕	31名
<p>新春恒例の佐鳴湖探鳥会。今年は早朝にもかかわらず大勢集まっていただきました。穏やかな天気の下、たくさんの野鳥を観察できました。早く安心して心置きなく探鳥会が開催できますように。</p>			
			
		左: 新春の青空のもとで探鳥 右: カンムリカイツブリ	
鶴ヶ池探鳥会	1月22日(土) 9:00-11:00	高田年宏	27名
<p>池の水もゆるむような穏やかな晴天に恵まれ、トモエガモやイカルの群れなど多くの鳥を観察出来ました。</p>			
			
		左: ヨシガモ 右: イカルの群れ	

出現鳥リスト

通し 番号	鳥名 (全 229種)	1128 細江湖	1212 桶ヶ谷沼	1218 桜淵公園	0103 佐鳴湖	0122 鶴ヶ池
12	オカヨシガモ	●				●
13	ヨシガモ	●	●			●
14	ヒドリガモ		●	●	●	
16	マガモ		●	●	●	●
17	カルガモ	●	●	●	●	●
19	オナガガモ	●		●		
21	トモエガモ				●	●
22	コガモ	●	●		●	●
24	キンクロハジロ	●		●	●	
28	ミコアイサ	●			●	
29	カワアイサ	●		●		
31	カイツブリ	●	●	●	●	●
32	カンムリカイツブリ	●			●	
33	ハジロカイツブリ				●	
34	キジバト				●	●
38	カワウ	●	●	●	●	
44	アオサギ	●	●		●	●
45	ダイサギ	●	●	●	●	
47	コサギ	●			●	
52	オオバン	●	●	●	●	
101	ユリカモメ				●	
105	セグロカモメ	●				
110	ミサゴ	●			●	
112	トビ	●	●	●	●	●
118	ハイタカ	●				
119	オオタカ		●			
121	ノスリ		●		●	
130	カワセミ	●	●		●	●
133	アリスイ				●	
134	コゲラ		●	●	●	●
137	アオゲラ		●		●	
144	(ユウキュウ)サンショウクイ					●
147	モズ	●	●	●	●	●
153	ハシボソガラス	●	●		●	
154	ハシブトガラス	●	●	●	●	●
157	コガラ			●		
158	ヤマガラ		●	●		●
160	シジュウカラ		●	●	●	
166	ヒヨドリ	●	●	●	●	●
167	ウグイス		●		●	●
169	エナガ		●	●	●	●
173	メジロ	●	●	●	●	●
182	ムクドリ				●	
190	シロハラ				●	●
192	ツグミ	●		●	●	●
196	ジョウビタキ	●	●	●	●	●
208	スズメ	●	●		●	
209	キセキレイ		●		●	●
210	ハクセキレイ	●	●	●	●	●
211	セグロセキレイ	●		●	●	
215	カワラヒワ	●	●		●	●
222	イカル			●		●
223	ホオジロ	●	●			●
225	カシラダカ					●
227	アオジ	●	●	●	●	●
参考		カモSP				
外来	ドバト	●			●	
外来	ソウシチョウ		●			
	計	33	32	26	42	30
	参考種含む	34	32	26	42	30
	外来種含む	35	33	26	43	30



幹事会だより

2021年 12月 12日(日) 磐田市 にこっと

A. 審議事項

1. 1月・2月探鳥会コロナ対応: 2021年 11月・12月と同一内容 : 申込制なし、人数制限なし、開始時刻設定により参加者人数コントロール、緊急事態宣言発令時は中止。
1月3日佐鳴湖、1月22日鶴ヶ池、2月5日森林公園、2月19日浜名湖ガーデンパーク、2月26日鳥羽山公園。
2. 50周年記念行事計画: テーマは日本野鳥の会遠江の永続的発展の為に。
各単位具体的な計画の立案を行う。広報部増田、探鳥会部高田(初心者探鳥会・本部との連携 松岡)、調査保護部石本、写真部谷口
会計は支出可能費用の概略を提示する。
スケジュール: 2月の幹事会において決定する。
3. 新 HP対応状況と今後のアクション: 役割分担が必要な場合は、2月の幹事会にて提案。

B. 予定確認

12/18桜淵公園探鳥会、1/3新春初顔合わせ佐鳴湖、1/9～23ガンカモ調査、1/22“鶴ヶ池探鳥会、磐田市観察会 2月、3月(はまぼう公園)、2/12小笠山協議会観察、12/15浜松市環境学習指導者養成講座みどり～な

C. 報告事項など

1. 日本野鳥の会 全国連携団体 リモート会議参加報告
2. 行事報告: 11/3浜名湖ガーデンパーク主催観察会、11/3～11/30浜名湖ガーデンパーク浜名湖の野鳥写真展、11/21太田川ダム湖探鳥会、11/28細江湖探鳥会、11/26～12/5秋の野鳥写真展、12/12桶ヶ谷沼探鳥会
3. 高病原性鳥インフルエンザについて: 現在、野鳥における鳥インフルエンザの全国対応レベルは最も高い感染レベル3(国内複数箇所発生状態)。死亡野生動物・野鳥は素手で直接触らない。餌付けによる野鳥との接近は特に注意。不必要に接近しない事。野鳥観察など通常の接し方ではヒト感染はない。
4. 10/30、11/13NHK講座(増田) 野鳥観察・撮影・マナー。1月・2月で冬の鳥予定
5. 会報1・2月号状況: 現時点で、ゲラ未完成。
6. ナベヅル飛来報告依頼(本部より) 1件報告: ツル類が観察された際には、情報下さい。
7. 小笠山“入山瀬地区”への風力発電機設置計画中の説明あり。



会員動向

2022年 1月度新規入会者: 4名

1月度末会員総数: 388名 (うち特別会員 8名)

2021年11月14日 Webにて開催

1. 連携団体の意見交換・事例紹介
2. 財団自然保護室より：風発アセスの規模要件緩和、eBird Japanについて（財団HP参照）、海洋プラスチックについて、など
3. 財団普及室より：「ツバメの子育て応援事業」について、探鳥会のリスクマネジメントについて、野鳥観察・撮影のマナーガイドライン策定について、など

他団体もコロナ禍での探鳥会などの運営に苦勞されているようです。その中で探鳥会参加を会員に限定したことで入会希望が増加したという支部の報告がありました。

2021年10月～11月 モニタリング調査結果報告

調査・保護部

標記、調査結果がまとまりましたので報告します。今回からカウント数についての分析の一部を紹介します。ところで、この調査は鳥の数を数える調査ですので、カウントした数を比較すれば分析は簡単と思われるかもしれませんが、しかし、実際は調査時の条件のバラツキ等があって、カウントした数で直接比較することはなかなかできません。どうしても統計的な手法（中学の数学レベル。これが調査活動が人気のない一番の理由だと思うのですが・・・）が必要となります。

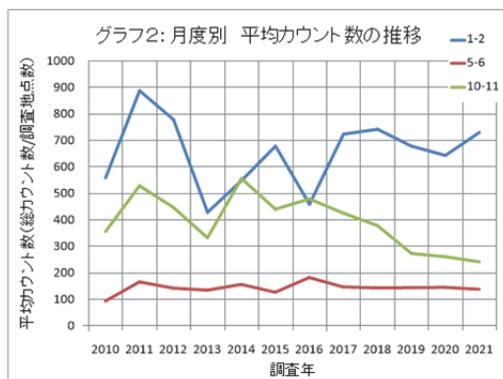
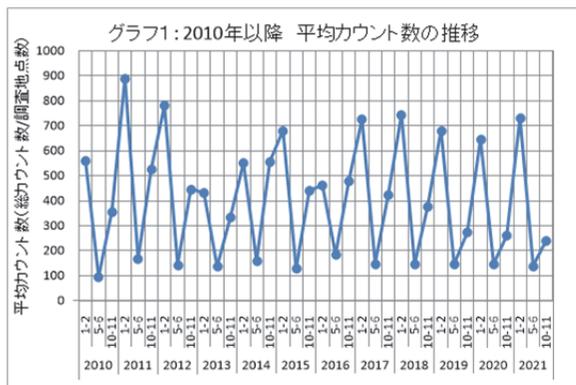
まず2021年10～11月のモニタリング調査では23か所で調査を行い、確認種総数81種、総カウント数5517羽という結果でした。ところで、現在のモニタリング調査の調査地点数は23か所ですが、もともとは10か所からスタートして段階的に23地点まで増えてきました。したがって過去のデータと比較する場合は、最低でも総カウント数を調査地点数で割った平均カウント数という考え方が必要です。今回の場合平均カウント数は239.8でした。

では、この平均カウント数の推移を2010年からのモニタリングデータを使って比較してみます。添付のグラフ1は2010年以降の調査毎の平均カウント数を示します。また、これだと少し分かり難いので、実施月度別に分けた結果をグラフ2に示します。

ちなみに1地点当たりどれくらいのカウントがあったかを2010年以降のデータから計算してみると1-2月度：698.1 5-6月度：143.3 10-11月度：391.5 でした。

このデータと比較すると、2010年10-11月のモニタリング調査の結果は、「平均よりは少ないものの、3年前からは特に大きな変化はない」と言えると考えています。

*こんな感じの紹介をしばらく続けたいと考えています。興味のある方は是非お付き合いをお願いしたいと思います。



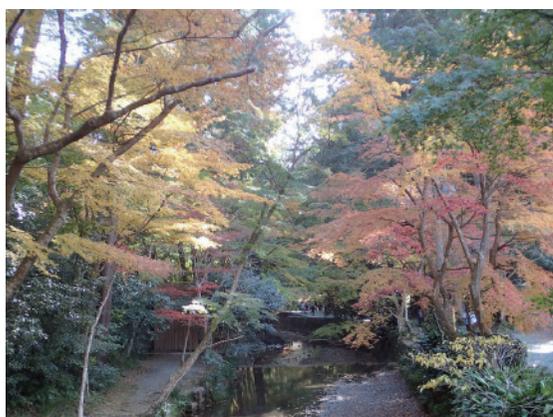
令和3年11月26日～12月5日で秋の野鳥写真展が開催されました。

(於：小國神社)

紅葉真っ盛りの小國神社にて秋の野鳥写真展が開催されました（日本野鳥の会遠江主催、遠江國一の宮 小國神社後援）。1,830名の入場者があり、秋・紅葉と野鳥、実りの秋、小國神社の野鳥、御前崎の野鳥、山野の鳥、水辺の鳥、バードカービング、2L野鳥写真など約80点の作品が展示され盛況のうちに終了しました。

入場口での手指消毒や会場の換気を徹底し、積極的な対面説明を控えるなどのコロナ対策も万全を期しました。

今回で5回目の秋の野鳥写真展でしたが、テーマの豊富さ、会場の雰囲気、入場者の幅の広さや人数の多さから来年も開催して欲しいとの声も上がりました。また、野鳥カレンダーやバードウォッチングガイドブックなどの販売も行いました。



紅葉最盛期の小國神社



展示風景



オシドリ飛翔(谷口文雄)



ノビタキ(笹竹伸彦)

50周年記念「バードウイーク 野鳥展2022」作品募集

今年は会創立50周年記念となり記念行事として「野鳥展2022」を開催いたします。
野鳥の魅力と日頃の活動を皆さんに見てもらえる機会です。

野鳥をモチーフにした作品なら何でも結構です、初心者の方の応募も大歓迎です。

テーマ： ” 野鳥も人も地球のなかま”

部 門： 写真、ビデオ、絵画、イラスト、カービング、野鳥をモチーフにし
た手工芸品、野鳥俳句、フォトフレーム（電子データ作品）等・・・

会 期： 5月1日（日）～10日（火） 6日（金）は休館日

会 場： 県立森林公園内・バードピア浜北創作展示室

出展を希望される方は、3月31日（木）迄に世話人谷口文雄までご連絡ください。

応募資格：日本野鳥の会遠江の会員とその家族

又、会場当番などのボランティアにご協力いただける方もご連絡ください。

：写真サイズは額（パネル）入り四切ワイド～全紙

本年は2L写真で（珍鳥）珍しい鳥の写真をラミネート処理をして大判の写真と合わせて展示します。

：営巣場所での撮影、餌付け、音声による誘引等で撮影されたマナーに反する作品はご遠慮ください。

「お問い合わせ先」野鳥展世話人：谷口文雄

Tel：090-4795-6074 Mail：hamakita_taniguchi@yahoo.co.jp

：フォトフレーム展示用電子作品の応募を歓迎します。

（スライドショーでの）展示電子データ（JPG）の提出及び問い合わせ先

増田裕Mail: ymasudayu@yahoo.co.jp Tel：090-8850-0317 データ締切4月20日（水）

50周年記念植樹などへの参加のお願い

会報2022年1・2月号でお知らせしました様に日本野鳥の会遠江は本年4月に創立50周年を迎えます。

50周年を記念して、浜松市及び緑化推進センター（みどり～な）のご好意により下記記念植樹等を行いますので会員の皆様のご参加を御願いたします。（小雨でも行います）

記

日 時：2022年4月3日（日）10時30分頃から40分くらい（共催探鳥会終了後）

場 所：みどり～な 外周路北側中央付近

内 容：記念植樹（鋤入れ、銘板設置など）

みどり～な図書コーナーへの野鳥図鑑贈呈

記念撮影

県立森林公園

谷口文雄

私にとってマイバードウォッチングフィールドと言えば、鳥撮りを始めるきっかけともなった場所、県立森林公園になります。

鳥撮りを始める前、山野草などを撮りに森林公園を散策しているときに会ったヤマガラのエゴの実運びの姿が今も印象に残っています。

森林公園は四季を通じて夏にはオオルリやサンコウチョウ、冬にはルリビタキやオシドリ、年間通してカラ類等や野生蘭と色々な鳥や植物に出会える場所として多くの人を楽しませてくれている場所でもあります。

今の森林公園はかつての様な自然公園ではなく、ウォーキングなどをする人も多くなったこともあり、人のための公園整備が進み、自然公園ではなく都市公園化してきていることで鳥などの姿が減ってきていることが気になります。

人と自然が共生してしていくことは難しいことかもしれませんが、これからも森林公園が自然豊かな公園であってほしいものです。



ヤマガラ



ルリビタキ



トラツグミ



エナガ



オオルリ



オシドリ

鳥だより



2021. 11.14 アメリカヒドリ?♀ ヒドリガモ 群れの中にいました、ハイブリッドかもしれません。 浜松市北区伊目 鈴木智丈



左: アメリカヒドリ?
右: カンムリカイツブリ

11.17 カンムリカイツブリ初認
12.14 オオタカ ハヤブサが高い木の天頂に止まっていた。 浜松市天竜区船明ダム 鈴木智丈
ハンノキ?に止まっていた。 浜松市西区 鈴木智丈



左: オオタカ
右: オシドリ

12.25 オシドリ♀4, ♀1, ヨシガモ6, コガモ44
12.25 カモ800以上 ホシハジロ, キンクロハジロ, オナガガモ, ハジロカイツブリ2入っていました。 県立森林公園 鈴木智丈
12.28 コハクチョウ, 成鳥2, 幼鳥1 浜松市西区庄内湖 鈴木智丈
磐田市大池 増田 裕



左: コハクチョウ
右: ミコアイサ

12.29 ミコアイサ♂1, ♀3,
12.30 ウミアイサ3, カワアイサ1
12.31 タヒバリ 西方に飛び去りました。 浜松市西区伊目 鈴木智丈
2022. 1. 3 ミコアイサ♂1, ♀2 浜松市西区雄踏 鈴木智丈
1. 8 ノスリ3, ヤマドリ♂♀ 浜松市西区和地 鈴木智丈
1. 8 イカルチドリ 養魚池に入っていました。 浜松市北区細江 鈴木智丈
1. 9 ハジロカイツブリ ノスリは何やらバトル, ヤマドリは目の前を派手に横切りました。 浜松市北区三ヶ日 富永准子
1.10 カシラダカ やっと一羽だけ見られました。 浜松市西区和地 鈴木智丈
1.16 ヒシクイ2 ハジロカイツブリを繰り返していました。 浜松市南区天竜川河口 鈴木智丈
群れが見られました。 浜松市西区和地 鈴木智丈
ガンカモ調査の真っ最中に飛来しました。 菊川河口 渋谷 修



左: ヒシクイ
右: コウノトリ

1.16 コウノトリ 大橋の道路灯に止まりました。 浜松市南区遠州大橋 鈴木智丈
1.16 イソヒヨドリ, オオバン イソヒヨドリは着々と天竜川沿いに北上中のようです。 浜松市天竜区龍山町 石本史子

【エリア外】

2021. 11月 アオジ, カルガモ, チョウゲンボウ 新城市桜淵公園 徳田英雄



左: アオジ
右: ソリハシセイタカシギ

12.28 ソリハシセイタカシギ 愛知県碧南市矢作川河口 徳田英雄
12月 エナガ 新城市桜淵公園 徳田英雄

今回も鳥便りありがとうございました。次回もみなさんからのたくさんのお便りお待ちしております。
*次号の締め切りは2022年3月15日必着です! 手紙・FAX・eメールにて下記担当までお願いします。
〒430-0923 浜松市中区北寺島町 103-2 高田年宏 FAX 053-456-4058 Email:houson@apricot.ocn.ne.jp

* 会員専用ホームページパスワード: 「wbsjtm2」